



人類はひとつ 世界中に友情の橋をかけよう

MANKIND IS ONE- Build Bridges of Friendship Throughout the World



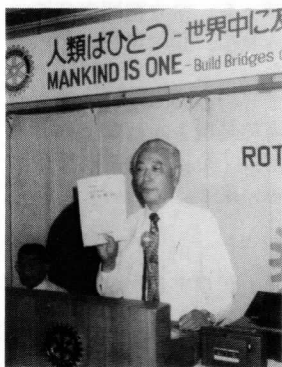
会長 中江 亮 幹事 佐藤元伸 副会長・クラブ奉仕 川村徳男 職業奉仕 嶺岸光吉 社会奉仕 山口篤之助 国際奉仕 黒谷正夫 青少年奉仕 津田晋介

出席報告：会員 69 名 出席 53 名 出席率 76.81 % 前田出席率 79.10 % 修正出席 60 名 確定出席率 89.55 %

会員スピーチ

庄内の景気動向について

森田清治君



景気はいまひとつぱっとしない足踏みを続けているようです。為に景気対策を要請する声も聞かれますが、財政再建の最中、それに歳入欠陥の処理に追われ景気支援策を打ち出す余地はほとんどない。又為替レートは円安が続き、内外金利差に基づく長期資本の流出が円安傾向にさせている。

円安は国内物価に悪いばかりでなく、貿易面でも海外から批判を受けているとなると、景気拡大策として国内金利を引き下げれば、内外金利差が拡大して円安を助長させるし、金利を上げれば国内景気対策上よくない。

56年度の実質成長率は2.7%、57年度は予想で2%とか云っている。だが地元の皆様は現状の景気停滞を認めながらも先行きは売上も若干伸び、業況も回復、収益もなんとかもつのではないかと考えておられるようです。しばらく我慢をと思っておられるようです。

これは私がそう思っているわけではありません。これから申し上げる170社のトップの方々がおられるのです。でも我慢を取り違えてはなりません。首をすくめてじっとしておれば景気がよくなるだけでなく、高成長は望めないまでも、自己企業体の中の整備(合理化・省力化)をしながら物を作るにしても、造り方を変えるとか、小売店なら仕入に商品構成に工夫するとか、総てに創意工夫が伴わなければ、我慢は活きないのではないかと思います。

これが現経済の傾向かと思えます。

これから申し上げる内容は、一部7月13日付在日新聞で発表されておりますので、私は7月～9月第2、4半期のトップの方々の考え方を申し上げまして、何かの参考になれば幸いです。

重ねて申し上げますが、これは私の考えでなく、庄内の170社のトップがこのように考えておるといふことであります。

《今後の見通し》

- 製造業の57年7月～9月期の見通しとして「受注額」は増加48%、減少16%、変わらず36%と、一部季節要因から増加とする企業はあるものの、現在の景況が今後も同様推移するとみる企業が多く、業種間跛行は依然続くものと予想しています。
 - 建設業においては、「受注額」「工事施行高」とも上昇とする企業が56.3%、「変わらず」「減少」とする企業も43.7%もあり、「競争の激化」「受注施行高の停滞減少」が今後もつづくとしているものの、景気対策の効果に期待する向きも大であります。
 - 卸売業については、季節要因からみて、農水産物建設資材関連が「売上額」上昇とみている。「単価」面では、多くの企業が「変わらず」とする中で仕入・販売とも「単価上昇」とみる企業がやや増えている。
 - 小売業では、「売上額」40%、「売上数量」40.9%の企業が増加するとみている。これはボーナスサマー商戦への期待高に、夏場の観光地業者への増加ウエイトが高くなっています。
 - サービス業においては、「売上額」で上昇とする企業が31.1%、減少とする企業が20%となっており、上昇とした企業は、写真・フィルム・旅館、減少企業は自転車・自動車修理業等、いずれも季節要因がらみである。「収益」「資金」面では、現状維持で推移するとみる企業が大多数であります。
 - 不動産業では、「売上額」増加企業40%、減少企業40%とみるなど、予想はまちまちである。「単価」面でも「販売」は変わらずとする企業100%、「仕入」で変わらずが80%、下降20%とみており、地価の上昇はないと予想している。
- 以上、本当にかいつまんで、7～9月までの第2

庄内空港の建設を推進しましょう

四半期の庄内地方の景気の動向を、170社の企業のトップの方々のお答えしたものを、そのままズバリ申し上げまして、私の務めを終わらせていただきます。

会長報告

中江 亮君

- 直前ガバナー作田正治先生他地区直前スタッフ連名で、去年1年間の協力に対するお礼の手紙が届いています。
- 会員の土野三郎さんが去る14日退院され、本日お元気で例会にお見えになりました。
- お手元に配られてあるガバナー月信2号に、地区委員会総会の各分科会の記事が集録されています。各委員でご参考にされますようお願いいたします。

幹事報告

佐藤 元伸君

1. 会報到着 鶴岡西R.C. 台中港区R.C. 回覧
2. 奥羽千種会第2回研修会のお知らせ
日時 昭和57年7月24日 13:30～18:30
25日 9:00～12:00
場所 蔵王温泉 大平ホテル
会費 年会費 24,000円
当日会費 5,000円
宿泊料 10,000円
3. 内川を美しくする会 会長・菅原藤治君
お礼状が届いております。
4. ロータリー名言カレンダー
ロータリアンとして日常心がくべき名言、格言座右の銘などの応募に興味のある方は、事務局に資料がありますので、ご応募をお願いします。

委員会報告

- ◆ インターアクト委員会 藤川 享胤君
鶴岡高専インターアクトクラブ

会長 奥山 仁志君
幹事 栗田 晃一君
会計 萩原 裕君

本日の例会に見えられ、会長及び幹事の両君がご挨拶。

8月3・4・5の3日間、天童に於て第252・253地区合同インターアクト年次大会が行われます。

- ◆ 親睦委員会 迎田 稔君

本年度第1回親睦家族会を、来る8月1日先にご案内の通り行いますので、多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。尚クリスマス、タラ汁会も

新会員紹介

高田 耕助君



生年月日 昭和12年6月7日
荘内証券株式会社鶴岡支店長
ご家族 妻 高田紀子 36才
長女 高田 緑 13才
長男 高田耕生 9才
趣味 魚釣り(小物)

これから一つ一つ勉強してまいりたいと思いますので、皆様方のご援助をお願いいたします。

例年通り行う予定でございますので、ご期待下さい。

県内の建築工事で一年で一ヶ所、他の模範となる工事に授与される「山建賞」を、県立鶴岡南高等学校校舎改築工事に、温海佐藤組、鶴岡建設さんの共同企業体が受賞されました。

尚、鶴岡建設さんは国道7号線舗装工事で、東北地方建設局・局長賞を、温海佐藤組さんは県道余目温海線道路改良工事で「山建賞」を、それぞれ受賞されました。おめでとうございます。

- ◆ 地区大会庶務委員会 川村 徳男君

年次大会の案内状が出来上がりましたので、本日発送致したいと思います。

- ◆ 土野三郎さん退院ご挨拶

スマイル

富樫良吉君 「山建賞」「東北地建局長賞」受賞して
佐藤 衛君 「山建賞」受賞して
藤川享胤君 荘内日報さんに職場紹介をして頂きましたので
佐藤友吉君 第一インの試食会に遅れましたので
佐藤元伸君 年次大会の佐藤幹事さんにご迷惑をおかけ致しましたので
阿蘇司朗君 職場紹介の掲載によりまして

ピジター

余目R.C. 佐藤孝二郎君
鶴岡西R.C. 鈴木昭吾君、阿部光男君
瀬尾助三郎君、菅原年雄君

ゲスト

鶴岡高専I.A.C. 奥山 仁志君、栗田 晃一君
萩原 裕君

(今週の担当者 松田 貞夫)